

# 平成19年度 関東高等学校女子バスケットボール大会

平成19年6月9日(土)

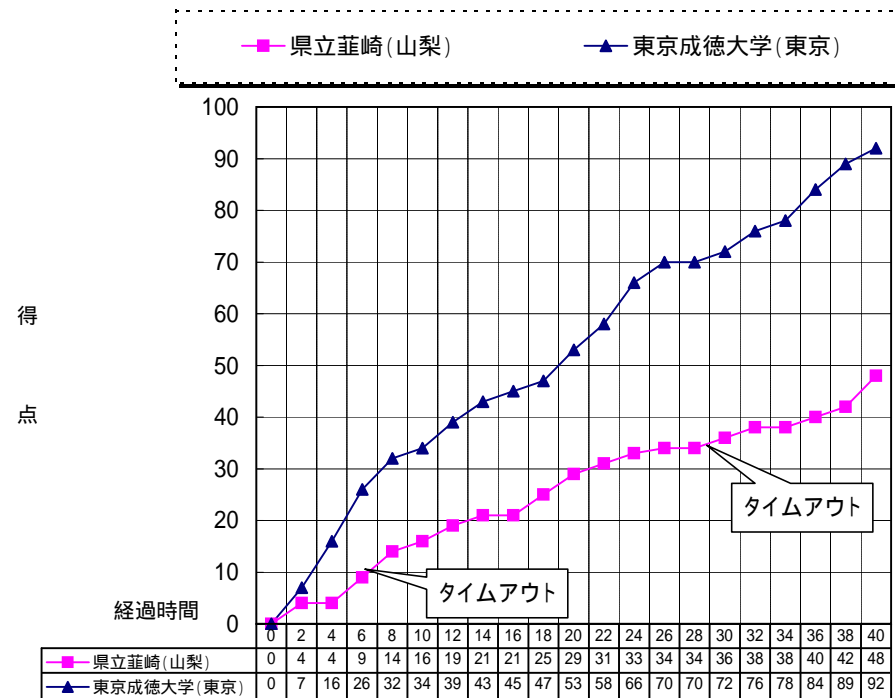
【女子】1回戦 富士北麓公園体育館 Bコート 第2試合

県立韮崎(山梨)	48	$\left. \begin{array}{l} 16 - 34 \\ 13 - 19 \\ 7 - 19 \\ 12 - 20 \\ - \end{array} \right\} 92$	東京成徳大学(東京)
----------	----	--	------------

県立韮崎(山梨)		コーチ		逆瀬川 慶文												
番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		DF	OF	計				
4	上野 恵里															
5*	岩下 奈津子	0	0	0	0	3	0	2	2	2	0	2	1	1	0	0
6	浅川 沙織															
7	厚芝 汐梨															
8	山田 秀香															
9	糸川 里奈															
10	長田 阿佑美															
11*	大柴 早貴	23	0	0	10	19	1	3	3	5	1	6	1	6	0	8
12	深澤 あいさ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
13	吉澤 美紀															
14	長沢 愛加	7	1	3	2	4	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0
15*	池田 佳織	2	0	1	1	9	0	2	0	1	0	1	1	1	0	2
16*	上野 梓	2	0	2	1	3	0	0	4	2	2	4	1	1	0	1
17*	岩下 佳菜	14	0	0	5	7	4	4	4	6	2	8	2	3	0	2
18	伊藤 美咲	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
チーム										0	0	0				0
チーム		48	1	7	20	48	5	11	13	17	5	22	7	14	0	14
*:スターティングメンバー		確率	14.3%	41.7%	45.5%											

東京成徳大学(東京)		コーチ		下坂須美子												
番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		DF	OF	計				
4*	本田 雅衣	7	0	2	3	6	1	1	1	2	4	6	1	1	1	1
5	光山 慈能															
6*	天野 佳代子	14	0	0	7	10	0	0	1	3	3	6	0	2	5	2
7*	間宮 佑圭	22	0	0	9	18	4	4	2	9	5	14	0	0	2	1
8	富田 夕貴	5	1	5	1	2	0	0	1	1	0	1	1	0	0	2
9	片山 浅美	5	1	3	1	3	0	0	2	0	0	0	2	1	0	4
10	田尻 泰葉	4	0	0	2	5	0	0	1	1	2	3	1	2	1	1
11	水野 圭子	0	0	0	0	2	0	0	0	1	2	3	0	2	0	2
12*	宮崎 優子	11	1	4	2	6	4	5	0	1	0	1	1	1	0	2
13*	金子 実由紀	5	1	2	1	1	0	0	0	1	0	1	8	0	0	0
14	山本 千夏	2	0	3	1	5	0	0	1	1	1	2	4	6	2	3
15	篠原 恵	12	0	0	6	10	0	0	2	1	4	5	0	2	2	6
16	金子 知佳	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	小島 つばさ	5	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
18	工藤 安沙子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チーム										1	0	1				0
チーム		92	5	21	34	69	9	10	11	22	21	43	18	18	14	24
*:スターティングメンバー		確率	23.8%	49.3%	90.0%											

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

1Q、韮崎 大柴の得点でスタートする。一方、東京成徳は 天野 間宮を中心に、高さのある攻撃を展開する。韮崎は 上野 岩下が粘り強くディフェンスするが、対応しきれず徐々に点差が広がっていく。高さに苦しむ韮崎は、2Qに入り外角シュートに活路を見いだそうとするが、確率は上がらず、前半を52-29の東京成徳のリードで終了する。3Qに入り、韮崎は 大柴から 岩下への合わせで得点するも、東京成徳の高さに苦しみ、得点は伸びない。その後、東京成徳はメンバーを入れ替えながら 田尻 篠原のインサイドを中心とした攻撃を展開する。韮崎も最後まで諦めずゴールに向かうが、高さで速さに勝る東京成徳が終始有利にゲームをすすめ、92-48で勝利をおさめた。

主審 宍倉 (千葉)

副審 星野 (群馬)

記入者 西室 (高体連)